

第 16 期 決 算 公 告

2023年5月29日

兵庫県尼崎市塚口本町四丁目8番1号
 ゲンゼエンジニアリング株式会社
 代表取締役 伴 達也

貸 借 対 照 表

(2023年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	396,137,823	流動負債	260,152,507
現金及び預金	4,143,366	未払金	47,445,593
売掛金	7,438,805	未払費用	193,844,651
商品	1,062,259	未払法人税等	1,707,300
未成工事支出金	939,664	未払事業税	7,470,400
前払費用	1,662,390	未払消費税	5,443,200
短期貸付金	379,520,139	預り金	219,363
未収入金	1,371,200	賞与引当金	4,022,000
固定資産	6,819,865	固定負債	1,737,400
有形固定資産	1,472,891	退職給付引当金	1,737,400
工具器具備品	1,472,891		
無形固定資産	401,400	負債合計	261,889,907
ソフトウェア	401,400	(純資産の部)	
投資その他の資産	4,945,574	株主資本	141,067,781
長期前払費用	297,160	資本金	60,000,000
繰延税金資産	4,648,414	利益剰余金	81,067,781
		利益準備金	15,000,000
		その他利益剰余金	66,067,781
		繰越利益剰余金	66,067,781
		純資産合計	141,067,781
資産合計	402,957,688	負債純資産合計	402,957,688

1. 重要な会計方針に係る事項	
(1) 資産の評価基準及び評価方法	
たな卸資産の評価基準及び評価方法	
商品、製品、仕掛品、原材料、貯蔵品	
移動平均法に基づく原価法	
（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定）	
未成工事支出金	
個別法による原価法	
（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定）	
(2) 固定資産の減価償却の方法	
有形固定資産	
定額法	
無形固定資産	
定額法	
ただし、自社利用ソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。	
(3) 引当金の計上基準	
賞与引当金	
従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する部分を計上しております。	
退職給付引当金	
従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額により計上しております。	
(4) 収益及び費用の計上基準	
当社は断熱材の仕入・販売を行っております。商品を顧客に引き渡した時点において履行義務が充足されると判断しており、通常は当該時点で収益を認識しておりますが、国内の販売において、出荷時から顧客への引渡しまでの期間が通常の間である場合には、出荷時に収益を認識しております。	
また、商業施設の設備保守サービスの提供では、当該サービスは時の経過につれて履行義務が充足されると判断し、保守期間に応じ均等按分し収益を認識しております。	
(5) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項	
グループ通算制度を適用しております。	
2. 当期純利益金額	
当期純利益金額	65,561,205円